

## 気仙スギまつり（陸前高田市）で ZORING！

令和6年11月2・3日に、陸前高田市のアパッセたかた・まちなか広場にて第38回気仙スギまつりが開催されました。当署からは4名参加し、森林環境教育カードゲーム「ZORING」を来場者に体験していただきました。1日目は雨天となってしまうカードが湿気ってしまうこともありましたが、参加者（特に職員補助が必要な低年齢の参加者）とのコミュニケーションをとりながら楽しむことができました。私の参加した2日目は天気にも恵まれたこともあり、秋空の中多くの方が来場されていました。



スギまつりは、午前9時に始まりましたが、最初は朝早いということもあり来場者があまり来ておらず少し心配していました。しかし、昼近くから続々と来場される方が増えて大盛況となりました。来場された方は、親子連れが多く、特に子どもたちはカードゲームに夢中になって遊んでいました。ゲームをプレイする前に、下刈、間伐、主伐等といった林業の一連の流れを説明しました。

ゲームのルールや慣れない用語のため最初は戸惑っていた方でも、その都度プレイガイドをもとに説明すると理解してもらえ楽しんでいただけました。

ZORINGは、地拵から主伐までのカードを揃えて最後に合計点数を競うルールです。ただ、特定のカードを使用すると、逆転も狙えます。「シカ」「病虫害」カードは他プレイヤーを攻撃することができますが、攻撃されたプレイヤーの手札に対策カードがあれば無効にすることができます。ただし、「山火事」「豪雨災害」に対しては防ぐ手立てがありません。そのため、最後まで油断できないところが面白いところです。（詳しくは三陸中部森林管理署ホームページにありますので、ご興味ありましたらどうぞご覧ください）。

プレイ中には、「山火事」「豪雨災害」カードを使用したり使用されたりで、歓声悲鳴がおき盛り上がっていました。参加者の中には6回連続でプレイした方、去年参加し面白かったので今年も参加された方もおり、とても楽しんでいただけました。私も今回初めてイベントに参加し対戦したのですが、参加者の技量が高く中々高得点を獲得することができませんでした。



当日は、近くのブースで木製ジャングルジムや丸太切り体験を開催されており、そちらにも多くの方が参加されていました。当署のブース近くまで来ていただいたものの他ブースに行った方もおり、そのような方々にも立ち寄っていただけるよう工夫が必要だと思いました。

今回のイベントを通して森林・林業への興味・関心が高まっていたものと感じております。今後もイベント等でZORINGの普及に取り組んでいきます。